



## 大人同士の安心できる関係を育む

父母と職員の会の総会が行われ、今年度の役員や事業計画、予算案が原案通り可決されました。近年、保護者会活動を縮小・廃止している園が増えている中、まつのき保育園では、積極的に保護者会活動を行っていただいています。

昨年度の親睦会の報告では、各クラスで役員さんを中心に企画を進め、保護者同士の交流を深める機会となりました。保護者同士が顔の見える安心できる関係に見守られることで、子どもたちはのびのびと生活し遊んで、育っていきます。

そして、楽しみながら活動する大人の姿を見て「大人になっても、みんなで集まれば楽しいことができる」ことを知った子どもの未来は、明るくなると考えます。新体制となったこの1年も、活動にご理解・ご協力お願いいたします。

7月に、まつのき保育園にて保護者向けの講演会を予定している、ルポライターの石井光太氏の新刊「少子化に打ち勝った保育園」では、保護者が園で子どもと共に活動することを喜び「園と共に生きたいから、もう一人産みました。」と言うほど、「園を第二の青春の場」にしている姿が書かれています。

そこには保護者でバンドを組んで演奏会をしたり、バンドの演奏に合わせてダンスを披露したり、子どもたちと一緒に保護者も園生活を楽しむ文化が作られていました。

保護者の皆様の第二の青春の場になれるよう文化がつながって欲しいと願っています。



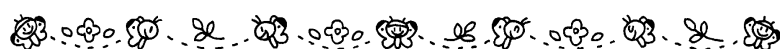
## 私たちの生活に身近にある憲法

5月3日は憲法記念日です。私たちの法人では、この時期に憲法の学習会を行っています。いまの世界情勢や国内情勢が私たちの生活に与えている影響を、憲法の観点から捉え、どうなのか？と視野を広げる機会にしています。

私たちには憲法があり、そこから法令や規則ができ社会が成り立っています。憲法という大きなルールがあるからこそ、いまの日本の「平和」があり、子どもたちの成長も、私たちの生活も守ってくれています。

「戦争」の対義語は「話し合い」です。私たちは、1歳児でかみつきが起こった時、2歳児が場所を取り合う時、3歳児が順番を競う時、4歳児がルールを破った子を注意する時、5歳児が自分と異なる思いを言い合う時、どちらの言い分も聞きながら、話せない年齢の子は思いを代弁し確認して、話し合いで解決するようにしています。

それは、互いに思いを交流し相手のことを知ることで、人との距離感を学べると思うからです。知ることは力です。私たちは憲法について知ることによって平和について、そして保育でできる子どもたちとの関わりや取り組みについて考えたいと思います。



ご近所の方よりおもちゃをいただきました

みんなで大切にに使わせていただきます

